

小・中文化の違いや共通点を知り、連携の深化を図る。
～ 学校生活のルール・学習の進め方・指導法 ～

手稲西中学校 手稲西小学校

研究内容について

研究内容

(3) 学校文化の理解深化 (4) 継続的な子ども理解

ねらい

- ◆ これまでに行っていた連携の取組をベースにしなが、互いを知る1年目としていく。
- ◆ 隣接した学校である強みを生かし、日常的な交流を目指す。
- ◆ 長く継続した連携になるように…。

具体的な取組

- ◆ 教員同士の交流 ～互いの学校を知り、互いの教師を知る～
 - ・実務担当者会の立ち上げ、実施
 - ・全体会の実施（事前アンケートの実施）
 - ・教員の授業参観
- ◆ 連携の拡充 ～これまでの連携をベースに～
 - ・6年生→合唱指導体験
 - ・6年生→中学校授業参観（中学校説明会）
 - ・5年生→英語の授業体験
 - ・卒業児童引継ぎ

これまでの成果と課題、今後の取組

- 子どもたちに対する捉え方は小・中ともに共通
 - 「めざす子どもの姿」の設定へ
- それぞれの指導を知ることが、子どもを育てる大きなヒントになる
 - 9年間の指導に一貫性をもたせることで、確かな子どもの育ちへ
- △ 顔を合わせて話すメリットはあるが、日程調整の難しさがある
 - 年間予定に組み込む（小学校が合わせていくのを基本として）
小グループでの交流、推進